

新型コロナウイルスに関するQ&A (一般の方向け)

道では、厚生労働省電話相談窓口や、保健所設置市である札幌市、旭川市、函館市、小樽市とも連携し、道内全ての相談窓口をホームページに掲載するとともに、道における夜間・休日の電話相談体制を充実しています。

なお、現時点で道民の皆様から寄せられた主なご質問などを下記のとおり取りまとめましたので、お知らせします。

※現時点の情報で作成しておりますので、今後変更することがあります。

新型コロナウイルスとは

問1 コロナウイルスはどのようなウイルスですか？

発熱や上気道症状を引き起こすウイルスで、人に感染を起こすものは6種類あることが分かっています。そのうち、中東呼吸器症候群(MERS)や重症急性呼吸器症候群(SARS)などの、重症化傾向のある疾患の原因ウイルスも含まれています。それ以外の4種類のウイルスは、一般の風邪の原因の10~15%(流行期は35%)を占めます。

詳しくは、国立感染症研究所「コロナウイルスとは」をご覧ください。

(<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/9303-coronavirus.html>)

(厚労省Q&A1/27版より)

症状等について

問2 予防法はありますか？

過剰に心配することなく、風邪やインフルエンザと同様に、咳エチケットや手洗い等の基本的な感染対策に努めていただくようお願いいたします。

問3 どのような症状が出るのですか？

発熱、呼吸器症状(せき、たん、のどの痛み、鼻水等)が、主な症状とされています。

(参考:国立感染症研究所HP <https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc/2482-2020-01-10-06-50-40/9303-coronavirus.html>)

問4 潜伏期間はどのくらいの長さですか？

潜伏期間は現在のところ不明ですが、他のコロナウイルスの状況などから、最大14日程度と考えられています。

他のコロナウイルスについては、国立感染症研究所「コロナウイルスとは」をご覧ください。

(厚労省Q&A1/27より)

感染を疑うとき

問5 どのような場合に感染が疑われるのですか？

以下の条件の、どちらにもあてはまる場合、感染が疑われます。

- 発熱(37.5℃以上)かつ呼吸器症状(せき、たん、のどの痛み、鼻水など)がある
- 上記の症状が出た日から2週間前までに、以下のいずれかにあてはまる。
 - ・ 武漢市への渡航歴がある
 - ・ 「武漢市への渡航歴があり、発熱かつ呼吸器症状(せき、たん、のどの痛み、鼻水)がある人」との接触歴がある

参照：国立感染症研究所「新型コロナウイルス感染症に対する対応と院内感染対策」

2020年1月21日改訂

問6 感染が疑われる場合、どのように対応すれば良いですか？

医療機関に事前に連絡のうえ受診するか、お住まいの地域の保健所にご相談ください。

<相談窓口はこちら>北海道庁保健福祉部地域保健課 HP

(<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kth/kak/singatakoronahaien.htm>)

問7 武漢に滞在していましたがどのように対応すれば良いですか？

入国してから2週間の間に、発熱や呼吸器症状がある場合には、マスクを着用するなどの咳エチケットを実施し、医療機関に事前に連絡の上受診するか、お住まいの地域の保健所に相談してください。その際、武漢市に滞在していたことを申告してください。

(厚労省 Q&A1/27 版より)

問8 武漢市以外の地域に海外旅行へ行きましたが、大丈夫でしょうか？

帰国日から2週間は体調を注意深く観察し、発熱や呼吸器症状が出た場合は、かかりつけ医等に事前に連絡の上、マスクを着用するなどの咳エチケットを実施し、医療機関に事前に連絡の上受診してください。

なお、受診の際には海外旅行歴があること、渡航先を申告してください。

問9 厚生労働省ではどのような対応を行っていますか？

検疫所では、入国者及び帰国者に対するサーモグラフィ等による健康状態の確認に加えて、中国からの全ての航空便、客船において、入国時に健康カードの配布や、体調不良の場合及び解熱剤と咳止めを服薬している場合に検疫官に自己申告していただくよう呼びかけを行っています。

また、国内での感染拡大防止のため、原因が明らかでない肺炎等の患者を早期に把握し、適切に検査する仕組みを着実に運用しております。

詳しくは国立感染症研究所のHP「新型コロナウイルス(2019-nCoV)」に掲載の関連するガイドンスをご参照ください。

(<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ka/corona-virus/2019-ncov.html>)

(厚労省 Q&A1/27 版より)

参 考

● 武漢市での新型コロナウイルス関連肺炎事例の概要

中華人民共和国湖北省武漢市において、令和元年12月以降、新型コロナウイルス関連肺炎の発生が報告され、中国を中心に、世界各国からも発生が報告されています。

詳細は以下のページを参照ください。

厚生労働省 HP : 「中華人民共和国湖北省武漢市における新型コロナウイルス関連肺炎の発生について」

(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html)

● 発生状況や死亡者数について

最新の状況については、厚生労働省 HP : 「中華人民共和国湖北省武漢市における新型コロナウイルス関連肺炎の発生について」の「◆発生状況について」をご覧ください。

(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html)

(厚労省 Q&A1/27 版より)